

MoMAK Films Special Program

# Picturesque Japan

Japanese Landscape as Seen by the World



MoMAK Films 番外編

## ピクチャレスク・ジャパン —世界が見た明治の日本—

京都国立近代美術館と国立映画アーカイブの共催定期上映会「MoMAK Films」の番外編として、英国映画協会(BFI)所蔵コレクションから、明治期に外国人が日本を撮影して海外に伝えた映画をデジタル修復版で紹介。明治の日本の風景や文化が映画で世界にどのように表現されてきたのか、現在では失われた風景や文化、人々の営みを、映画上映と専門家の解説を通して探ります。映画遺産とともに多様な文化や歴史を改めて顧みる本イベントに、みなさまのご来場をお待ちしています。

2021年2月20日(土) — 21日(日) 2:00 pm — 4:20 pm

\*開場は開映1時間前。映画上映と講演(ビデオ上映)のイベント(両日とも内容は同じ)です。

会場: 京都国立近代美術館 1階講堂

料金: 各日520円(オンライン事前予約制のみ) \*中学生以下無料。\*心身に障がいのある方と付添者1名は無料(要証明)。\*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

先着: 30席

主催: 京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ  
文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会  
特別協力: 英国映画協会 (British Film Institute)

MoMAK



日本博 JAPAN CULTURAL EXPO



令和2年度日本博主催・共催型プロジェクト

## PROGRAM

### MoMAK Films 番外編

# ピクチャレスク・ジャパン

<b>第1部 映画上映</b>	<p>＊約65分。すべて英国映画協会(British Film Institute)所蔵作品・デジタル修復版、日本語・英語字幕つき、ピアノ伴奏つき上映。＊現存プリントに由来する不完全な作品が含まれています。上映順序・上映分数等に変更が生じる場合があります。＊言語・字幕の表記例:オリジナル言語はドイツ語、投影字幕は日本語・英語の場合→(言)独(字)日・英</p>

#### 日本の学童たち *Japanese School Children*

**1904**(英、ヘップワース・マニファクチャリング社) | **2分・4K DCP・無声・白黒** | (言)無(字)無

尋常小学校での男児の体操と、女兒の運動を収めた映像。女兒の運動を回廊から先生や男児が眺めている様子も捉えられている。

#### 日本の葬列 *A Japanese Funeral*

**1904**(英、ウォーリック・トレーディング社) | **1分・4K DCP・無声・白黒** | (言)無(字)無

街を行く神式の葬列を1ショットで捉えた映像。被写体、場所は不明(調査中)。

#### 日本の祭列 *Japanese Procession of State*

**1904**(英、ヘップワース・マニファクチャリング社) | **1分・4K DCP・無声・白黒** | (言)無(字)無

「座摩神社」や「天保講」の法被や「永代漬」の提灯などから、大阪の坐摩神社(当時は座摩神社)の祭りで御旅所への渡御とぎよの風景と推定される。

調査協力:伊藤廣之(元大阪歴史博物館学芸員)

#### 日本の舞踊 *Japanese Dancers*

**1905**(英、不明) | **2分・4K DCP・無声・白黒** | (言)無(字)無

チャールズ・アーバン・トレーディング社、ウォーリック・トレーディング社、ゴーマン社、パテ・フレール社の映像から作られた「日露戦争プログラム」(1905、英)に含まれていた映像で、翁、鬼、おかめ、狐などの仮面をつけての舞踊を収めた作品。

#### 保津川の急流下り *Shooting the Rapids on the River Ozu in Japan*

**1907**(仏、パテ・フレール社) | **7分・4K DCP・無声・着色版** | (言)英(字)日

京都・保津川の川下りを、出発地から渡月橋まで俯瞰映像も交えて収めた映像。NFAJ所蔵の「保津川の急流」(1906)とは別作品。

調査協力:小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### ピクチャレスク・ジャパン *Picturesque Japan (Japon Pittoresque / Das Malerische Japan)*

**1907**(仏、パテ・フレール社) | **9分・2K DCP・無声・調色** | (言)独(字)日・英

大阪の道頓堀、京都の四条大橋、奈良公園、盆栽市、横浜伊勢佐木町での日露戦祝勝行列、横浜日ノ出町の葬列、傘張りや羅宇屋など、当時の日本の景観や風物、職人を捉えている。トーマス・アーマツ・コレクションと同じ映像も多い。

調査協力:平野正裕(元横浜開港資料館・横浜市史資料室員)、村上忠喜(京都産業大学文化学部教授)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### 日本の祭 横浜開港五十年祭 *Japanese Festival (Grande Fête du Cinquantenaire de Yokohama)*

**1909**(仏、パテ・フレール社) | **6分・4K DCP・無声・着色** | (言)独(字)日・英

1909(明治42)年に開催された横浜開港五十年祭の市中の様子を収めたきわめて貴重な映像。山車の巡行、輸入商青年会による大行列や魚がし連の囃し屋台、芸妓連の行列などが、関内地区の景観や賑わいとともに捉えられている。

調査協力:平野正裕(元横浜開港資料館・横浜市史資料室員)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### 日本の稲刈り *Rice Harvest in Japan (La Récolte du Riz au Japon / Reisernte in Japan / Auf Den Reisfeldern)*

**1910**(仏、パテ・フレール社) **撮影:ルシヨン** | **8分・4K DCP・無声・着色** | (言)独(字)日・英

稲刈り、脱穀、籾摺り、選別といった収穫・調製作業が克明に収められているだけでなく、湿田や作業場、地主や小作人、近所の子供たちらも映っており、農作業史料のみならず農民らの生活史料としても貴重な作品。

調査協力:東京大学農場博物館、米川智司(東京大学大学院農学生命科学研究科准教授)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### 京都の祭 *The Rice Festival in Kyoto (La Fête du Riz à Kyoto, Japon / Reisfest in Kioto)*

**1911**(仏、パテ・フレール社) | **8分・4K DCP・無声・白黒** | (言)独(字)日・英

京都・島原の太夫道中、七条大橋を渡る伏見稻荷の祭礼、滋賀・長浜曳山祭を収めた映像。パテ・フレール社の作品資料によると、太夫道中と曳山祭の映像は、別作品の映像の可能性もある。

調査協力:村上忠喜(京都産業大学文化学部教授)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

### 2021年2月20日(土)－21日(日) 2:00 pm－4:20 pm

<b>第1部:映画上映</b>	<b>2:00 pm－3:05 pm</b> (上映後、10分間休憩)
<b>第2部:講演(ビデオ上映)</b>	<b>3:15 pm－4:20 pm</b>

# －世界が見た明治の日本－

#### 鵜飼 *Fishing with Cormorants. Isle of Yeso. Japan (Kormorane Beim Fischfang (Insel Yeso Japan))*

**1911**(英、チャールズ・アーバン・トレーディング社) | **10分・4K DCP・無声・白黒** | (言)英(字)日

タイトルには蝦夷とあるが、長良川の鵜飼の様子が写されている。映像からは、当時の鵜舟や篝火、装束などが今とほとんど変わらないことがわかる。現存する最古の鵜飼映像と思われる。

調査協力:国立民族学博物館、卯田宗平(国立民族学博物館准教授)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### 日本人の中で *Among the Japanese*

**1911**(米、シーリグ・ポリスコープ社) | **2分・4K DCP・無声・着色** | (言)英(字)日

木立の中にいる日本髪の若い女性と、人形を作る女性の映像。BFIの調査によると、パテ・フレール社作品の一部分の可能性もあり。

#### 日本のアイヌ *The Ainus of Japan (Die Ainus, Die Im Aussterben Begriffene Urbevölkerung Japan's)*

**1913**(米、シーリグ・ポリスコープ社) | **3分・4K DCP・無声・染色** | (言)独(字)日・英

アイヌ民族の「舞踊や酒の儀式」、「入れ墨」として紹介されたものだが、衣装やアイヌ文様・舞踊、背景などから北海道の平取コタンで撮影されたものと思われる。

調査協力:国立アイヌ民族博物館、森岡健治(平取町立二風谷アイヌ文化博物館長)、岡田一男(東京シネマ新社代表)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### 日本の軽業師 *Japanese Acrobats*

**1914**(英、不明) | **6分・4K DCP・無声・白黒** | (言)英(字)日

一座の名前は不明だが、エジソンの1904年の同名作品とは別人と思われる。成人男性1名、青年2名、少年2名の計5人が、見事な足芸の樽回しやバランス、曲芸を披露。

調査協力:大島幹雄(サーカス学会会長)、小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

#### 伴奏 | ピアノ:柳下美恵

武蔵野音楽大学卒業。1995年、映画生誕百年祭『光の生誕 リュミエール!』でデビュー。以来、国内、海外の映画館、映画祭で伴奏多数。あらゆる分野の無声映画伴奏を手掛けている。

<b>第2部 講演(ビデオ上映)</b>	<p>＊映画上映の後、国立映画アーカイブで<b>10月24日</b>に開催した本イベントでの講演を撮影したビデオ(64分、DCP)を上映します。</p>

#### ピクチャレスク・ジャパンー映画を通した外からのまなざしー | 講演者:小松弘(早稲田大学文学学術院教授)

無声映画の代表的な研究者として世界的に知られ、主な著作に『起源の映画』(青土社、1991)、『ベルイマン』(清水書院、2000)、共訳書にサドゥール『世界映画全史』(国書刊行会、全12巻)などがある。

#### 「日本の祭 横浜開港五十年祭」について | 講演者:平野正裕(元横浜開港資料館・横浜市史資料室員)

1992年より横浜開港資料館調査研究員として数々の展示を担当し、2005年横浜都市発展記念館展示「シネマ・シティー横浜と映画」を企画。2015年市史資料室に異動し、2020年退職。

#### 「日本のアイヌ」の映像について | 講演者:森岡健治(平取町立二風谷アイヌ文化博物館長)

アイヌ文化・考古学が専門。

#### 1914年日本の軽業師たちーヨーロッパで活躍していた日本人軽業師・曲芸師たち群像ー | 講演者:大島幹雄(サーカス学会会長)

40年間サーカスプロモーターとして勤務。主著に『海を渡ったサーカス芸人　コスモポリタン沢田豊の生涯』(平凡社、1993)、『明治のサーカス芸人はなぜロシアに消えたのか』(祥伝社、2013)、『<サーカス学>誕生』(せりか書房、2015)などがある。

MoMAK Films Special Program

# Picturesque Japan

Japanese Landscape as Seen by the World

## ピクチャレスク・ジャパン —世界が見た明治の日本—

2021年2月20日(土)ー21日(日) 2:00pmー4:20pm

\*開場は開映1時間前。映画上映と講演(ビデオ上映)のイベント(両日とも内容は同じ)です。

会場: 京都国立近代美術館 1階講堂

料金: 各日520円(オンライン事前予約制のみ)

\*中学生以下無料。

\*心身に障がいのある方と付添者1名は無料(要証明)。

\*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

先着: 30席

オンライン事前予約はこちらから

<https://www.tiqets.com/>



キャンセル方法: チケット購入後、体調不良等によりキャンセルをご希望のお客様は、各上映日の上映開始時刻までに受付完了メール内の予約管理よりキャンセルをお願いいたします。上映開始時刻を過ぎてからのキャンセルは受付できませんので、ご注意ください。

新型コロナウイルス感染予防のため、以下の対策にご理解・ご協力をお願いします。

■チケットの販売はオンライン事前予約制のみです。各作品の上映開始時刻までに [Tiqets.com](https://www.tiqets.com/) からお買い求めください。当日は、上映開始1時間前の13時より1階インフォメーションにて入場券(兼コレクション展観覧券)と引き換え・開場いたします。

\*オンライン事前予約制は座席を指定するものではありません、ご注意ください。

■発熱や風邪などの症状がある方は、参加をお控えください。

■マスクの着用をお願いいたします。着用されていない方は、入場をお断りすることがあります。

■館内における手洗いや手指消毒、咳エチケットの励行をお願いいたします。

■会場内での飲食はご遠慮ください。

■入退場の際は、前後のお客様と最小1m以上の間隔をおとりください。



【写真】

(上から)日本のアイヌ、ピクチャレスク・ジャパン、保津川の急流下り。表紙:(1行目左から)鶴岡、日本の軽業師、ピクチャレスク・ジャパン。(2行目)ピクチャレスク・ジャパン、日本の祭 横浜開港五十年祭、日本の稲刈り。(3行目)保津川の急流下り、日本のアイヌ、京都の祭。中面:ピクチャレスク・ジャパン。

Images: Courtesy of BFI National Archive.

### MoMAK FILMS

京都国立近代美術館では、国立映画アーカイブ(NFAJ)と協力し、2009年度から定期上映会「MoMAK Films」を開催しています。NFAJが所蔵する約8万本におよぶ内外の名作映画の貴重なコレクションを中心に、美術館と映画という視点で展覧会活動とも関連した様々なプログラムを上映しています。

### MoMAK Films 2020 「中国映画の展開——サイレント期から第五世代まで」

日時: 2021年2月26日(金)ー28日(日) いずれも午後2時から

プログラム: 26日『木蘭従軍』(1939) / 27日『舞台の姉妹』(1965) / 28日『秋風の物語』(1992)

料金: 1プログラム520円(オンライン事前予約制のみ)

定員: 先着30席 会場: 京都国立近代美術館 1階講堂

主催: 京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ、中国電影資料館 \*詳細は京都国立近代美術館HPをご確認ください。

鴨川	神宮丸太町駅		平安神宮	丸太町通
	冷泉通	美細見館	ロームシアター京都	岡崎公園 駐車場
御池通		みやこめっせ	● 二条通	● 二条通
	三條駅	● 京都国立近代美術館	● 京都市京セラ美術館	● 京都市動物園
	地下鉄三條京阪駅	地下鉄東山駅		仁王門通
川端通	東大路通	神宮道	岡崎通	三條通

お問い合わせ・会場

### 京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

TEL. 075-761-4111 <https://www.momak.go.jp/>

●交通案内

京都市バス 「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分

「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

地下鉄東西線 「東山駅」下車徒歩約10分

同時開催の展覧会

### 分離派建築会100年 建築は芸術か?

2021年

1月6日[水]ー3月7日[日]

※会期中、一部展示替えがあります